

## 「離婚後の子どもの養育支援」シンポジウム

# ひとり親・再婚家庭における 子どもの発達と養育支援

ひとり親、あるいは再婚家庭において、子どもはどのような体験をしているのでしょうか。本シンポジウムでは、親の離婚を経験した子どもの養育や支援のあり方について、子どもの心理発達と離婚紛争をめぐる現場での実践を踏まえながら考えてみたいと思います。

日時 2016年10月16日(日) 13:00~15:20 (12:30開場)

場所 茨城大学図書館 3階ライブラリーホール  
水戸市文京2-1-1 [www.lib.ibaraki.ac.jp](http://www.lib.ibaraki.ac.jp)

主催 茨城大学人文学部・野口康彦 (科学研究費の研究成果に基づくシンポジウム)

参加費  
無料

### プログラム

- ① 13:00 ~ 13:10 「シンポジウムの開催にあたって」  
野口 康彦 (茨城大学・臨床心理学)
- ② 13:10 ~ 13:35 「ひとり親・再婚家庭における子ども」  
小田切 紀子 (東京国際大学・家族心理学)
- ③ 13:35 ~ 14:00 「離婚後の共同養育をめぐる諸外国の現状について」  
青木 聡 (大正大学・深層心理学、面会交流支援)
- ④ 14:00 ~ 14:25 「家事調停における離婚紛争と子どもへの支援」  
瀧川 善和 (水戸家庭裁判所主任家裁調査官)
- ⑤ 14:25 ~ 14:35 休憩
- ⑥ 14:35 ~ 15:20 パネルディスカッション (参加者との質疑応答)

\* 話題提供の内容や時間については、若干変更のある場合があります。  
終了後にアンケートへのご協力をお願いいたします。

**申し込み方法** / ご出席の場合は、以下のメールアドレスかFAXにてご一報ください。  
[yasuhiko.noguchi.8215@vc.ibaraki.ac.jp](mailto:yasuhiko.noguchi.8215@vc.ibaraki.ac.jp) (茨城大学人文学部・野口研究室)  
029-228-8109 (FAX)

**問い合わせ先** / [yasuhiko.noguchi.8215@vc.ibaraki.ac.jp](mailto:yasuhiko.noguchi.8215@vc.ibaraki.ac.jp) (茨城大学人文学部・野口研究室)  
029-228-8109 (TEL & FAX)

付記：なお、このシンポジウムは、文部科学省科学研究費基盤研究(C)「親の離婚後の子どもの精神発達に関する研究―面会交流のあり方と養育費授受の影響―」(課題番号：16K01858、研究代表者：野口康彦)による助成を受けています。